

地中探査機 GS8000



運搬時



バッテリー
充電式



GNSS
衛星測位システム

項目	仕様
測定方式	電磁波レーダー方式
アンテナ	ステップ周波数
周波数帯	40~3440MHz
位置情報	GNSS (RTK利用必須)
最小管径	Φ2cm (深さ5cm時)
最大深度	2m (土壌条件による)
探査対象物	金属管、非金属管、空洞等
電源	充電式乾電池
稼働時間	3.5時間
動作温度範囲	-10℃~50℃
防塵・防滴等級	IP65
寸法	61 x 57 x 38 cm
重量	27kg

※iPad pro仕様推奨 (お客様手配)

マルマテクニカ株式会社

本社・相模原事業所：神奈川県相模原市南区大野台6-2-1

TEL：042-751-3091 E-mail:s-sales@maruma.co.jp

厚木工場：神奈川県厚木市小野561

TEL：046-250-2211

東京工場：東京都世田谷区桜丘1-2-22

TEL：03-3429-2141

名古屋事業所：愛知県小牧市小針2-18

TEL：0568-77-3312



GPR

リアルタイムマッピング

地中探査機

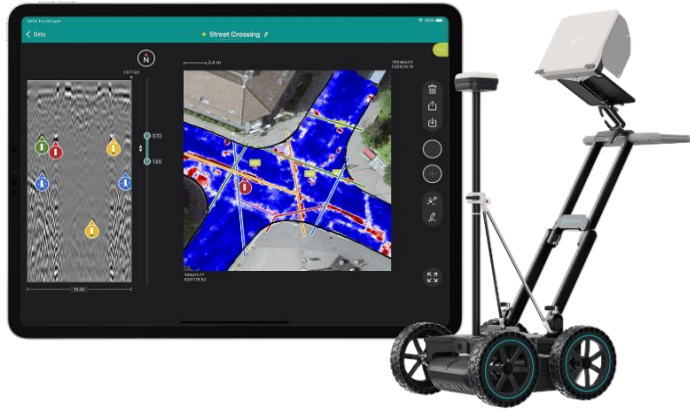
GS8000



MARUMA

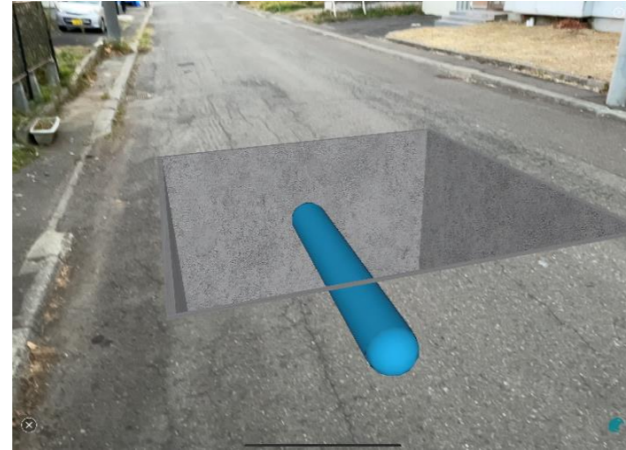
リアルタイム マッピング

GS8000は探査結果をリアルタイムで地図上に色分け表示します。青が埋設物のない箇所、赤が埋設物の箇所です。現場で図面とのズレを把握したり不明管を発見したりすることができるため、掘削作業の効率性や安全性に貢献します。



AR表示

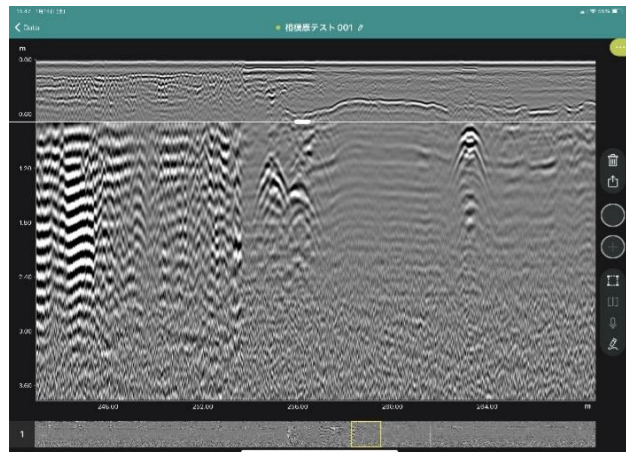
特別な後処理をすることなく、探査後すぐにAR表示をすることができます。AR表示はiPadのみで行うことができるため、地中探査機本体が無くても、後日iPadだけ現場に持って行って探査結果を再確認することができます。



※AR表示にはエリアスキャンが必要です

表層・深層の同時探査

GS8000はステップ周波数を採用しているため、表層と深層の両方を一回のスキャンで探査することができます。iPad上ではその結果を2画面表示が可能で、表層部の鉄筋を明確に探査することができます。



データのクラウド管理

探査データはクラウド管理されており、万が一iPadが故障してもデータ破損の恐れはありません。iPad同士のデータ共有も簡単に行うことができるため、現場で探査したデータを事務所に送信して事務所でも確認してもらう、といったことが可能です。



探査

リアルタイム表示

試掘

後日AR表示

本工事

GS
8000



GS8000による探査



その場で探査結果を
地図上に表示



効率的に試掘場所
を選定



後日iPadのみで探
査結果を再確認

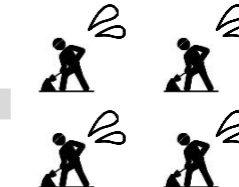


効率的に工事着手

従来



図面による埋設物
確認



複数個所の試掘

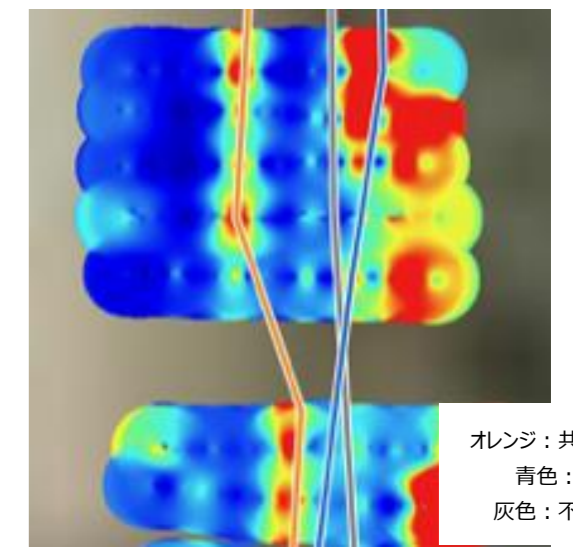


工事着手

活用事例 関山電線共同溝工事



探査箇所 全体図



拡大図

オレンジ：共同溝
青色：水道
灰色：不明管

試掘結果



電線共同溝 2条 深さ750mm

探査



水道管 φ90mm 深さ1,300mm

探査



不明管 φ75mm 深さ920mm

発見